

平成29年度事業方針

沖縄県ボウリング連盟は、正常なるボウリングの発展を図るため会員としての姿勢を正し、スポーツボウリングの確立、普及推進を図るため次の諸事業を進めて行きます。

1. 組織の強化と底辺の拡大を図る。

ボウリング界は国内外とも大きな節目を迎えています、ボウリング場の減少傾向、ボウラーの減少など厳しい状況ですが会員増強目標500名を設定し、組織の強化拡大を図ります。

2. クラブ運営の機能促進を図る。

(クラブ運営の業務執行について連携強化を図り公認審判員、公認指導員養成の実施に努める。)

3. 公認競技場センターとタイアップし、会員の増強と高体連ボウリング部の活動の推進に努め、小学生、中学生の育成、指導を図る。

(小学・中学・高校生の育成、指導を図ります。)

4. 競技力向上のため競技活動の場を多く設定し活性化を図る。

(派遣大会の積極的な取り組みを図り、各大会に入賞が多くなる方向に努める。)

5. 公認指導員・公認審判員の資質向上を図る。

(公認指導員の資格は、平成19年度・26年度に取得し、公認審判員の資格は平成20年度に第3種、28年度に第2種を取得しました。29年度は、指導員・審判員の更なる資格取得を図る。)

6. 第15回アジアシニア選手権大会開催に向け事前取り組みを図る。

(平成30年11月末には第15回アジアシニア選手権大会が日本国(沖縄県)で開催が決定されました。アジアシニア大会は日本も含め10カ国からの参加が見込まれます。国際大会で有り、連盟の責務は大きいものが有ります、平成29年度より県連盟は、準備に取り組む必要があり各クラブの積極的な取り組みと、会員のご協力をお願い申し上げます。)